

エコーネットコンソーシアム活動報告（2024年4月～6月）

| 分類 | 活動状況 |
|---------|---|
| トピックス | <ul style="list-style-type: none"> ① 第 11 回定時社員総会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 6/24 に第 11 回定時社員総会を開催し、2023 年度の事業報告と 2024 年度の活動計画及び収支予算計画を報告し、2023 年度の計算書類承認および、理事 3 名選任、監事 1 名選任、および会費規則改訂の決議事項が承認可決されました。 ② 代表理事交代 <ul style="list-style-type: none"> ・ 任期満了に伴い、代表理事が平松勝彦(パナソニック株式会社)に交代いたしました。また、専務理事も白石健司(エコーネットコンソーシアム事務局)に交代しました。 ③ ECHONET Lite 搭載機器出荷台数調査結果 <ul style="list-style-type: none"> ・ 会員各社に報告いただいた 2023 年度の出荷台数を集計し、2023 年度末で累計約 1 億 5 千万台を達成したことをホームページで報告した。 ④ ECHONET Lite Web API 認証構築 WG <ul style="list-style-type: none"> ・ ECHONET Lite Web API 認証構築 WG を設立しました。ECHONET Lite Web API が市場で円滑に普及するように、その認証体制と認証制度の確立を目指します。 ⑤ ECHONET Lite 規格書／システム設計指針 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「低圧スマート電力量メータ・コントローラ間 Ver.1.10」、「高圧スマート電力量メータ・EMS コントローラ間 Ver.1.01」、「双方向対応高圧スマート電力量メータ・コントローラ間 Ver.1.00」の英語版を一般公開しました。(2024 年 5 月) ⑥ 機器オブジェクト詳細規定 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「電気自動車充電器クラス」にプロパティ値を追加するなどした「ECHONET 機器オブジェクト詳細規定 Release R rev.2」を一般公開しました。(2024 年 4 月) ・ 「ECHONET 機器オブジェクト詳細規定 Release R」の英語版を一般公開しました(2024 年 4 月)。 ・ 「ECHONET 機器オブジェクト詳細規定 Release R rev.1」の英語版を一般公開しました(2024 年 5 月)。 ・ 「ECHONET 機器オブジェクト詳細規定 Release R rev.2」の英語版を一般公開しました(2024 年 6 月)。 ⑦ 試験ツール <ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅用太陽光発電、蓄電池などの試験手順書・シナリオをアップデートするなどの改変を行った「その他機器向け AIF 認証試験ツール Ver.2.1.0」を会員限定に公開しました。(2024 年 6 月) ⑧ Matter ECHONET Lite ブリッジ適用事例 <ul style="list-style-type: none"> ・ Matter 機器と ECHONET Lite 機器の連携方式について整理した「Matter ECHONET Lite ブリッジ適用事例 第 1 版」を一般公開しました (2024 年 6 月) ⑨ CHAdeMO-ECHONET Lite 連携ガイドライン <ul style="list-style-type: none"> ・ 車載電池関連のプロパティの CHAdeMO と ECHONET Lite 間の変換共通化指針などを記載した「CHAdeMO-ECHONET Lite 連携ガイドライン Ver.1.10」を一般公開しました (2024 年 6 月)。 |
| 企画運営委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ① 第 11 回定時社員総会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 6/24 に第 11 回定時社員総会を開催し、2023 年度の事業報告と 2024 年度の活動計画及び収支予算計画を報告し、2023 年度の計算書類承認および、理事 3 名選任、監事 1 名選任、および会費規則改訂の決議事項が承認可決されました。 ② 代表理事交代 <ul style="list-style-type: none"> ・ 任期満了に伴い、代表理事が平松勝彦(パナソニック株式会社)に交代いたしました。また、専務理事も白石健司(エコーネットコンソーシアム事務局)に交代しました。 ③ ECHONET Lite Web API 認証構築 WG <ul style="list-style-type: none"> ・ ECHONET Lite Web API 認証構築 WG を設立しました。ECHONET Lite Web API が市場で円滑に普及するように、その認証体制と認証制度の確立を目指します。 ④ 国際標準化 WG 委員が情報処理学会・情報規格調査会「標準化貢献賞」を受賞 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際標準化 WG の武部泰行委員(テュフ ラインランド ジャパン株式会社)が、「家庭用エアコン・HEMS コントローラ間アプリケーション通信インタフェース仕様」と「蓄電池・HEMS コントローラ間アプリケーション通信インタフェース仕様」の国際標準化に対する貢献により、情報処理学会・情報規格調査会の「標準化貢献賞」を受賞しました。 |
| 技術委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ① ECHONET Lite 規格書／システム設計指針 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「低圧スマート電力量メータ・コントローラ間 Ver.1.10」、「高圧スマート電力量メータ・EMS コントローラ間 Ver.1.01」、「双方向対応高圧スマート電力量メータ・コントローラ間 Ver.1.00」の英語版を一般公開しました。(2024 年 5 月) ② 機器オブジェクト詳細規定 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「電気自動車充電器クラス」にプロパティ値を追加するなどした「ECHONET 機器オブジェクト詳細規定 Release R rev.2」を一般公開しました。(2024 年 4 月) ・ 「ECHONET 機器オブジェクト詳細規定 Release R」の英語版を一般公開しました(2024 年 4 月)。 ・ 「ECHONET 機器オブジェクト詳細規定 Release R rev.1」の英語版を一般公開しました(2024 年 5 月)。 ・ 「ECHONET 機器オブジェクト詳細規定 Release R rev.2」の英語版を一般公開しました(2024 年 6 月)。 ③ アプリケーション通信インタフェース仕様書 <ul style="list-style-type: none"> ・ 電気自動車充放電器／電気自動車充電器・HEMS コントローラ間 AIF 仕様書 Ver.1.41 Draft、および本仕様書に該当する認証試験仕様書について会員レビューを開始しました。(2024 年 6 月) ④ 試験ツール <ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅用太陽光発電、蓄電池などの試験手順書・シナリオをアップデートするなどの改変を行った「その他機器向け AIF 認証試験ツール Ver.2.1.0」を会員限定に公開しました。(2024 年 6 月) ⑤ ECHONET Lite Web API <ul style="list-style-type: none"> ・ ECHONET Lite Web API ガイドライン API 仕様部 Ver.1.1.7 Draft、および機器仕様部 Ver.1.6.0 Draft について会員レビューを開始しました(2024 年 3 月) ⑥ プラグフェスト開催 |

| | |
|-------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 9月5日から6日に神奈川工科大学 HEMS 認証支援センターにて(VPNによるリモート参加あり)、第31回プラグフェストに向け会員向けに開催案内を送付しました(2024年5月) <p>⑦ Matter ECHONET Lite ブリッジ適用事例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Matter 機器と ECHONET Lite 機器の連携方式について整理した「Matter ECHONET Lite ブリッジ適用事例 第1版」を一般公開しました(2024年6月) <p>⑧ CHAdeMO-ECHONET Lite 連携ガイドライン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 車載電池関連のプロパティの CHAdeMO と ECHONET Lite 間の変換共通化指針などを記載した「CHAdeMO-ECHONET Lite 連携ガイドライン Ver.1.10」を一般公開しました(2024年6月)。 <p>⑨ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新サービス創造データ連携基盤検討会 施策検討 SWG において、寺本技術副委員長が「ECHONET Lite/ ECHONET Lite Web API におけるデータの定義について」講演実施(2024年6月)。 |
| 普及委員会 | <p>① ECHONET Lite 搭載機器出荷台数調査結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会員各社に報告いただいた2023年度の出荷台数を集計し、2023年度末で累計約1億5千万台を達成したことをホームページで報告した。また、ほぼ全世帯に普及したスマートメータやエアコンの他、資源エネルギー庁と進めている DRready 制度の対象製品であるヒートポンプ式給湯器の多くが ECHONET Lite 対応となっている事を確認した。 <p>② Web API を活用したサービス連携のためのガイダンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ データ連携検討 WG で策定した「Web API を活用したサービス連携のためのガイダンス」の会員レビューが完了し、ホームページで公開した。(本ガイダンスは、異なる企業の複数のクラウドサービスに使う際の接合方法などを記載したドキュメントとなっています。) <p>③ 新サービス創造データ連携基盤検討会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JEITA と共同で運営している「新サービス創造データ連携基盤検討会」の2024年度の活動を開始した。今年度もレジリエンス・カーボンニュートラル・ヘルスケアの公共ユースケースを題材に、デジタル田園都市国家構想の公共 IT 基盤とスマートホームの連携を進める事とし、まずは防災ユースケースの深堀を進め、防災情報の標準化に向けた検討を開始した。 <p>④ CEATEC2024 展示内容検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2024年度の CEATEC 展示会(10/15～10/18 幕張メッセ)の展示内容の詳細検討を開始した。昨年度に続き、今年度も会場のパートナーズパークエリアにリアル出展するとともに、オンラインセミナーも開催する予定。 |